

昼間コース研究指導（ゼミナール）履修上の注意事項

教 務 課

本学は、3年次より開始する「研究指導（ゼミナール）」を教育の柱としており、戦後幾度かカリキュラム改正を行った後も、研究指導は一貫して継続しています。学生一人一人が1・2年次での学修を踏まえ、より深めたい研究分野を定め、一人の指導教員のもと、3・4年次にゼミナールを受講し、研究結果を最終的にまとめて卒業論文とします。（夜間主コースでは、卒業論文は必修ではなく、選択となっています。）研究指導は全学一斉に行われ、そのためのゼミ室も各ゼミに一部屋ずつ用意され、ゼミ生はゼミ開講時間以外でもゼミ室を使うことができます。ゼミ生と教員や、ゼミ生同士の交流は、しばしば卒業後も続き、正にゼミは本学の少人数教育を象徴する授業形態であるといえましょう。このようなゼミでの学修を有意義なものにするために、皆さんは何をより深く勉強したいのか、自らの学問的興味をよく見定めてゼミ選択を行うよう、強くお勧めいたします。

1. 研究指導は、2年間特定のテーマのもとで研究し、その成果を卒業論文としてまとめるもので、原則必修科目（12単位）とする。
2. 原則として自学科科目あるいは専門共通科目の研究指導を履修するものとする。
3. 3年次への進級要件を満たせなかった場合、ゼミの内定を受けたとしてもゼミに所属することができないので注意すること。
4. 研究指導の履修期間は、学期単位（前期、後期でそれぞれ1学期）で扱い、単位（12単位）を修得するためには4学期（合計2年間）を履修しなければならない（原則は3、4年次の2年間継続履修である）。
5. 研究指導は原則必修としているが、ノンゼミを志望する学生は、学科長宛に申し出るものとし、学科長において例外的措置として承認が得られた場合のみ、ノンゼミを認めることとする。ノンゼミを認められた学生は、自学科の学科科目について所定の単位の他、ゼミ相当分の12単位を、更に履修しなければならない。
6. ゼミ所属の変更は、非常に難しいので慎重に選択すること。なお、万一変更の必要が生じた場合はただちに教務課学部教務係まで申し出ること。
7. ゼミの無断欠席が続くと除名される場合があるので注意すること。
8. 募集要項中で選考の方法等が未定になっている場合には、掲示等により通知するので十分に注意すること。

昼間コース社会情報学科 研究指導募集手続

社会情報学科のゼミを希望するものは、以下に従い必要手続きを行うこと。手続きに従わない活動は、無効となるので注意すること。

1. オープンゼミ期間 【9月30日(木)～10月21日(木)】

この期間中は、各ゼミにおいてオープンゼミを行っているので、できるだけ参加すること。

◇ゼミ合同説明会：9月28日(火) 14:40～17:00

ゼミナール協議会の主催により、Zoomを用いてオンラインで開催いたします。詳細はmanabaコース「2022年度ゼミ選考」のコースにて別途通知いたします。

2. 第1次志望ゼミ申込期間 【10月21日(木)～10月27日(水)】

- ① manabaコース「2022年度ゼミ選考」内のアンケート「第1次志望ゼミ応募フォーム」から、所属を希望するゼミを、第1志望から第3志望まで登録する。(締切：10月27日(水) 16時)
- ② 申込期間中に各ゼミの志望状況を適宜公表する。
- ③ 締切日までは、希望ゼミの変更を認める。変更希望者は、アンケートを再提出すること。
- ④ 社会情報学科のゼミを希望する場合は、第1次選考で複数の選考を受けることが可能ですが、選考を受けることができるのは社会情報学科のゼミに限ります。

3. 第1次選考期間 【11月1日(月)～11月12日(金)】

この期間、各教員の募集要項の指示に従って適宜選考を受けること。

社会情報学科では、複数の選考を受けることを認めているので、第1志望、第2志望、第3志望に関わりなく(第1～第3希望以外でも)、選考を受けることができる。なお、複数の内定を受けた場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。

4. 第1次選考結果発表及び第2次募集告知期間【11月1日(月)～11月19日(金)】

この期間中に、manabaコース「2022年度ゼミ選考」のスレッドで適宜、各教員から内定者の発表、第2次募集の有無及び選考方法について発表される。

第2次募集については、アンケートにより希望ゼミを登録する必要はありません。

5. 第2次選考期間及び第2次選考結果発表【11月22日(月)～12月14日(火)】

この期間中に、第1次選考でゼミの内定を得られなかった学生は、各教員の指示に従って適宜選考を受けること。

第2次募集については、他学科を含め複数のゼミ選考を受けることが認められている。

この期間中に、manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のスレッドで適宜、各教員から内定者の発表、第3次募集の有無について発表される。

なお、**複数の内定を受けた場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。**

6. 内定者発表 【12月17日(金)】

manaba コース「2022年度 ゼミ選考」で、教務課学部教務係から各ゼミの最終的な内定者を掲載する。

7. 最終活動期間 【12月17日(金)～3月末日】

研究指導は原則として必修なので、選考期間中にゼミ所属が決定しなかった学生はゼミ所属活動を継続すること。**該当者は呼び出しを受ける場合があるので、通知には十分注意すること。**

備考

■ ノンゼミを希望する場合は、原則として **11月29日(月)まで** に所属学科の学科長あての所定の申請用紙（教務課学部教務係にて配布）により申し出、承認を受けること。

ただし、ノンゼミは自動的に認められるものではなく、例外的措置として認められる場合に限られるので注意すること。承認が得られなかった場合は、そこからゼミ所属活動をすることになるので、ノンゼミを考えている学生は、期限に関わらず早めに申請すること。

■ 社会情報学科の学生が他学科のゼミを受けることは可能である。ただし、申請は他学科の手続きに従うこと。

■ 社会情報学科以外の学生が社会情報学科のゼミ所属を希望する場合は、社会情報学科の手続きに従うこと。

■ 第1次選考で落選したものは、各ゼミの募集について manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のスレッド等を確認したうえで第2次選考中の教員に直接連絡をとり、選考を依頼するなど積極的に行動すること。

昼間コース社会情報学科以外 研究指導募集手続

社会情報学科以外のゼミを希望する場合、以下に従い必要手続を行ってください。手続に従わない活動は、無効となるので注意すること。

1. オープンゼミ期間 【9月30日(木)～10月21日(木)】

この期間中は、各ゼミにおいてオープンゼミを行っているので、できるだけ参加すること。

◇ゼミ合同説明会：9月28日(火) 14:40～17:00

ゼミナール協議会の主催により、Zoom を用いてオンラインで開催をいたします。詳細は manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のコースにて別途通知いたします。

2. 第1次志望ゼミ申込期間 【10月21日(木)～10月27日(水)】

- ① manaba コース「2022年度 ゼミ選考」内のアンケート「第1次志望ゼミ応募フォーム」から、所属を希望するゼミを、第1志望のみ登録する。(締切：10月27日(水) 16時)。
- ② 申込期間中は、各ゼミの志望状況を適宜公表する。
- ③ 締切日までは、希望ゼミの変更を認める。変更希望者は、アンケートを再提出すること。
- ④ 社会情報学科のゼミを希望する場合は、第1次選考で複数の選考を受けることが可能ですが、選考を受けることができるのは社会情報学科のゼミに限ります。

3. 第1次選考期間 【11月1日(月)～11月12日(金)】

この期間中に、第1志望の申込を行った者を対象に選考するので、対象となる者は、各教員の募集要項の指示に従って面接等を受けること。

4. 第1次選考結果発表及び第2次募集告知期間【11月1日(月)～11月19日(金)】

この期間中に、manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のスレッドで適宜、各教員から内定者の発表、第2次募集の有無及び選考方法について発表される。

第2次募集については、アンケートにより希望ゼミを登録する必要はありません。

5. 第2次選考期間及び第2次選考結果発表【11月22日(月)～12月14日(火)】

この期間中に、第1次選考でゼミの内定を得られなかった学生は、各教員の指示に従って適宜選考を受けること。

第2次募集については、他学科を含め複数のゼミ選考を受けることを認めている。

この期間中に、manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のスレッドで適宜、各教員から内定者の発表、第3次募集の有無について発表される。

なお、**複数の内定を受けた場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。**

6. 内定者発表 【12月17日(金)】

manaba コース「2022年度 ゼミ選考」で、教務課学部教務係より各ゼミの最終的な内定者を掲示する。

7. 最終活動期間 【12月17日(金)～3月末日】

研究指導は原則として必修なので、選考期間中にゼミ所属が決定しなかった学生はゼミ所属活動を継続すること。**該当者は呼び出しを受ける場合があるので、通知には十分注意すること。**

備考

■ ノンゼミを希望する場合は、原則として **11月29日(月)まで** に所属学科の学科長あての所定の申請用紙（教務課学部教務係にて配布）により申し出、承認を受けること。

ただし、ノンゼミは自動的に認められるものではなく、例外的措置として認められる場合に限られるので注意すること。承認が得られなかった場合は、そこからゼミ所属活動をすることになるので、ノンゼミを考えている学生は、期限に関わらず早めに申請すること。

■ 第1次選考で落選したものは、manaba コース「2022年度 ゼミ選考」のスレッド等を確認したうえで第2次選考中の教員に直接連絡をとり、選考を依頼するなど積極的に行動すること。